

第15回市民公開講座記念号

北原健康新聞

KITAHARA HEALTHCARE NEWS PAPER

2018



新北原リハビリテーション病院



対談: 医療・生活サポートサービス「北原トータルライフサポート倶楽部」

2018 September
No.15



医療法人社団 KNI
Kitahara Neurosurgical Institute



脳神経外科医

加藤 健佑

1 「実は不安がいっぱい… どーする？救急医療！」

もしもの時、信頼する病院で治療を受けられるのか…
そんな不安に備える、新たなサービス「北原トータルライフ
サポート倶楽部」があなたを守ります。

2 「人生をまるごとサポート 北原トータルライフサポート倶楽部」

急病で倒れた、病気で後遺症が残った…何が起こってもあ
なたの人生をサポートする「北原トータルライフサポート倶
楽部」。超高齢社会でも誰もが安心・安全に暮らすためのサー
ビスがついに始まりました！



経営企画室室長

浜崎 千賀



北原トータルライフサポート倶楽部
リハビリテーション責任者

奥田 明

3 「完全オーダーメイド！ あなたのためのリハビリテーション」

あなたの目標達成のために、保険診療の枠をこえた価値ある
リハビリテーションを提供したい。そのような私たちの取り
組み、挑戦を、講演中に実際に身体を動かして体感してい
たできます！

4 「病院に代わる癒しの空間 新北原リハビリテーション病院」

北原リハビリテーション病院では早く良くなるために工夫を
凝らした医療サービスを提供しています。入院中に宿泊して
いただく「癒しの空間」の新病院の特徴と「共に笑顔になれ
るリハビリテーション」へのスタッフ一同の取り組みをご紹介
いたします。



北原リハビリテーション病院院長
脳神経外科医

西谷 和敏

講座を彩るミニコンサート

オープニング

武州今熊太鼓による
太鼓演奏



休憩時間

首都大学東京
エリカ混声合唱団による
合唱



北原トータルライフサポート倶楽部

Kitahara Total Life Support Club

あなたの「命」と「生活」と「意思」を守るサービス
ついにスタート

2030年、1人暮らしの高齢者は都市部全世帯の40%になると言われています。高齢者でなくとも1人暮らしの生活では様々な問題が起こります。突然の急病で意識不明になった時、信頼できる病院が受け入れてくれますか？あなたの意思に沿った治療を受けられますか？身体が不自由になっても自分らしい生活を送れるのでしょうか？そういった様々な問題を解決してくれるのが北原トータルライフサポート倶楽部です。

北原トータルライフサポート倶楽部は人生をサポートする会員制のサービスです。医療情報や生活情報、今後、手術を受けたいか、延命治療は受けたいか、どのような人生を歩みたいのかなどの「情報」や「意思」を事前に「デジタルリビングウィル」というデータベースに登録し、その情報をもとに最適なサービスを受けることができます。急な病気で意識を失った場合も迅速にあなたの意思に沿った治療を受けることができます。また、医療・介護サービスはもとより買い物代行から、家電、家屋の修理、ペットの預かり、自分のお葬式の用意、遺言書の作成支援に至るまで、病気になって始めて経験する生活の困りごとに対する最適なサービスを受けることができます。



例えば、あなたが脳卒中で意識を失った場合・・・ 北原トータルライフサポート倶楽部があなたを助けてくれます

急な病気の際、現状では・・・

身元や受け入れてくれる病院が分からず
病院への搬送が遅くなる

病院に運ばれた後も、既往歴や生活歴が知ることができず、
検査や治療に関する承諾もとれないため適切な診断と治療が難しい

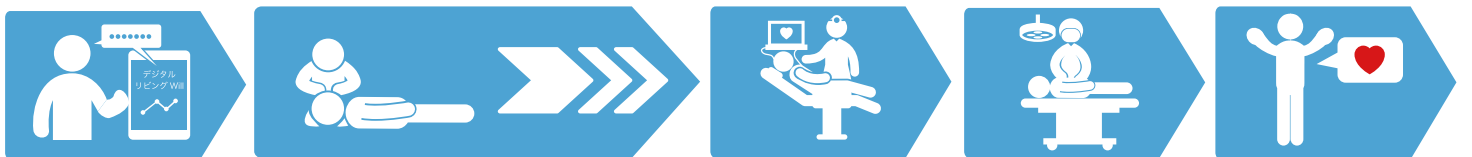


北原トータルライフサポート倶楽部の会員になっていれば・・・

身元や搬送すべき病院
がすぐに分かる

既往歴や生活歴が分かり、検査や治療に関する承諾もとれているため
会員の「意思」に沿った形で適切な診断と治療がスムーズに行える

後遺症が少なく
早く回復できる



お問い合わせ先

株式会社 Kitahara Medical Strategies International

北原トータルライフサポート倶楽部 事務局 (峯尾・瑞慶山・浜崎)

042-642-8882

<https://totallifesupportclub.com/contact>

医療視点から適切なサービスを提供できるのがトータルライフサポート倶楽部の強み

対談 ひと ひと

トータルライフサポート事業部 事業部長補佐
ずけやま まりな
ケアワーカー 瑞慶山 万里奈

美容・リラクゼーション関連業界を経て
2013年 1月 北原リハビリテーション病院 入職

対談

医療・生活サポートサービス「トータルライフサポート倶楽部」

今回は医療・生活サポートサービス「北原トータルライフサポート倶楽部」事業に取り組み、救急看護師の荻沼さんからお話を伺いました。すでに、社会の超高齢化に伴い独居高齢者が増え、様々な問題が起き始めていると言われていますが、救急現場ではどのようなことが問題になっているのでしょうか？

荻沼……独居高齢者で意識がはっきりしない人が搬送された場合、年齢や既往歴など身元の確認ができず、特別な検査に対する承諾もとることができないため、治療の開始が遅れてしまいます。身元は丸1日分からない時もあるので、急を要する救急の現場で適切な治療を行うことが難しいのです。日によりますが1日1人は一人暮らしの高齢者の方が搬送されて来ますね。高齢者の方の中には意識があっても自分の既往歴や症状をうまく説明できない方も多いです。帰宅することができない状態になっても、身元が分からない場合や、認知症や具合が悪い状態が続いていて生活をサポートしてくれる人がいない場合は、そのまま入院して、施設に入所できるまで病院で待つ方も多くなっていると感じます。入院時の入院手続きや保証人は誰がやるのかなど、手続き関係も最近困ることが多いですね。

――北原トータルライフサポート倶楽部があることで、現状はどう変わりますか？

瑞慶山……先ほどのお話では、「患者さんの情報把握」「受けたい医療の意思表示」「入院手続き」

「退院後の生活」の4つがポイントになっていたように思います。北原トータルライフサポート倶楽部ではデジタルリビングウィルというデータベースを採用しており、会員登録時に既往歴や自分が受けた治療・検査に対する承諾、退院後のサービスについて登録しておくことができます。また、会員になると入院に関する手続きの代行や料金のキャッシュレス支払いなども利用することができるので、救急の場面で問題になっている4つのポイントは全て解決します。救急の場面ではゆっくり考える時間もないし、選んだ選択を「よく分からないで選んでしまった」と後々後悔する方もいらつしやるので、「受けたい医療の意思表示」は、意識を失っていない患者さんにとっても大切だと感じています。事前に登録しておいた「本来の自分の意思」が救急現場で活用されることで、「ご本人の意思に沿った、より適切な医療」が提供されるのです。

荻沼……でも健康な時から病気になった時のことを真面目に考えてくれる人ばかりではないですよ？

瑞慶山……そうですね。そもそも医療や制度について一般の方は詳しく知りませんので、「どうかすらくわらない」という方が多いです。一般の方に対して、自分の医療や健康についてどう考えるべきなのかを発信していくことも必要だと感じています。たとえば、介護保険や医療保険など今の医療の制度で受けられるサービスと、北原トータル

自分の選択肢を拡げることができる サービスがあることを知ってほしい

救急看護師チーフ

看護師 おぎぬま 萩沼 くみこ 久美子

2004年 4月 北原脳神経外科病院（現・北原国際病院）入職
入職後は集中治療室、急性期病棟、回復期病棟の臨床を経験し、
カンボジア、ラオス、ベトナムなど海外事業にも関わる。
現在救急外来、OPE 室にて勤務。

ライフサポート倶楽部でしか受けられないサービスを理解していただき、自分がこの先生活していくうえで必要なサービスを選択できるようなることが大切だと思います。

――北原トータルライフサポート倶楽部でしか受けることができないことはどんなことですか。

瑞慶山：介護保険、医療保険は改定ごとに地域包括ケアに注力している印象を受けます。しかし、財源が限られるなか、個々のニーズに細やかにこたえることは難しい現状があります。また、一旦、介護保険を利用しだすと、医療保険のリハビリテーションは満足に受けられなくなるため、現状維持が目標になり能力を高めて自立を目指すことが難しくなります。「買い物」を例に挙げると介護保険サービスではヘルパーさんが買い物をして来てくれますが、自分で買いたい物ができるようになるリハビリテーションは受けられないのです。北原トータルライフサポート倶楽部では本人が望めば、一緒に買い物に行く・買い物に行けるようになることを目的に介護・医療の経験豊富なスタッフがサービスを提供します。他にも、特別な日の外食も、庭の手入れも公的保険適応外です。現状の公的保険では病気になるって障害を持ってしまったらできることが極端に少なくなってしまうますが、一人一人のご希望に合わせて、医療視点から適切なサービスを提供するのが北原トータルライフ

サポート倶楽部の強みです。

萩沼：北原トータルライフサポート倶楽部に入会すると病気になる後の選択肢も広がりますが、急な病気になった時に、事前に登録しておいた情報に沿ってスムーズに治療を受けることができます。脳卒中は特にどれだけ早く治療ができたかで後遺症の重さも変わってくるのでスムーズに治療を受けることができるのはとても重要なことです。

――最後に読者の皆さまへ一言お願いします。

萩沼：日本ではこれまで公的なサービスが充実していたため、特に考えることなく、みんなと同じ公的保険のみを利用する方が多いように思います。まずは、自分の選択肢を拡げることができるサービスがあることをみんなに知っていただきたいです。

瑞慶山：ぜひ高齢化社会で起こっている現実を知って、後悔しない選択をしていただきたいです。脳卒中になったら「もう何もできない」と感じる方が多いですが、既存の公的保険の枠にとられず、医療・介護の専門家がサポートすれば、患者さん本人が思っているよりもはるかにできることが広がります。これからの人生を生きていく中で色々なサービスを知って、それをどう使うか考えてほしいです。人生を楽しむために利用するサービスの中に北原トータルライフサポート倶楽部があればいいなと思います。

北原リハビリテーション病院 2018年、新棟オープン



診療科目	外来診療：脳神経外科 入院診療：リハビリテーション科
所在地	〒192-0012 東京都八王子市左入町 461
電話番号	042-692-3332
病床数	119 床

徹底して自立を目指す北原リハビリテーション病院

脳卒中の後遺症が回復するゴールデンタイムは発症から3ヶ月間と言われています。この期間にどれだけリハビリテーションを行えるかで回復度合いも変わってくるのです。当院では院内での集中的なリハビリテーションや入院早期から退院後の生活を想定した自宅での超実践的なリハビリテーションを行います。午前中は病院でお身体の調整をし、午後は外出して自宅でのリハビリテーションを行います。夜は疲れた身体を美味しい食事や温泉、お部屋のベッドで癒して翌日からのリハビリテーションに備えていただきます。長期入院による身体機能や認知機能の低下を防ぐため入院期間は原則1ヶ月としています。

当院は「よくなりたいと本気で考え、努力することができる」患者様を、入院中から退院した後まで、自立するためのリハビリテーションを徹底的にサポートいたします。

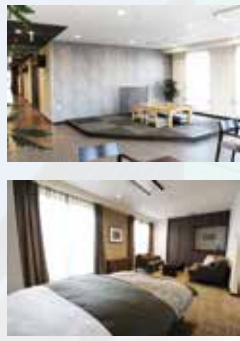


当院独自の6つのソリューションで最短で最大限の回復を目指します

当院では、患者様が最短でかつ最大限の回復をし、自宅で自立した生活を送れるよう6つのソリューションを提案しています。

- 🌳 脳卒中のゴールデンタイムに徹底したリハビリテーション
- 🌳 レストランで「免疫力が高まる贅沢おうちご飯」を
- 🌳 リハビリテーションで疲れた身体を癒す「森の中の温泉」
- 🌳 病院のイメージを変えるホテル仕様の空間
- 🌳 退院後の人生もサポート「北原トータルライフサポート倶楽部」
- 🌳 リハビリテーションさらに進展させる先端システム





北原リハビリテーション病院新棟見学会 「未来の医療」を創る病院を見てみませんか？

開催日時：9月15日・22日・29日 13:00～ 料金：無料

北原トータルライフサポート倶楽部説明会と同時開催になります。
北原トータルライフサポート倶楽部にご興味をお持ちの方は見学後に上記説明会に参加可能です。



見学会参加には事前お申し込みが必要になります。
見学をご希望の方は下記まで見学希望の旨を伝えてお申し込みください。

北原リハビリテーション病院

☎ 042-692-3332 🌐 <https://reha.kitaharahosp.com/>

楽しく学べる新たな医療

北原フェス 2018

入場
無料

来場
自由

11.11 日 10:00~17:00

メインステージ

- ・八王子の団体によるステージ演奏
- ・ロボットコンテスト
- ・ソーシャルデザインコンテスト
- ・青梅太鼓
- ・ソーラン節：北原伝統のソーラン節を披露

食フェス

北原フェス 2018
八王子名物コンテスト開催！

NPO コーナー

- ・甲冑の試着体験
- ・八王子の昔話
- ・ネコとのふれあい企画
- ・八王子織物の特産物の販売
- ・スポーツ吹き矢体験
- ・陶芸、農園芸、アクセサリなどの販売
- ・パラスポーツ体験 …など

会場 北原リハビリテーション病院

東京都八王子市左入町 461

アクセス>>>

当日は会場まで送迎バスをご用意いたします。
詳細は、後ほど北原リハビリテーション病院 Web
サイトに掲載させていただきます。



主催：医療法人社団 KNI

問い合わせ先：医療法人社団 KNI 北原フェス 2018 事務局

電話：042-645-1356